

富山高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	英語演習Ⅲ
科目基礎情報					
科目番号	0073		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	機械システム工学科		対象学年	5	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	Totally TOEIC L&R TEST Challenge 500-600 (南雲堂)、プリント教材				
担当教員	高越 義一				
到達目標					
①TOEICで扱われる英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる語彙を適切に活用できる。 ②TOEICで扱われる英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる文法・構文を適切に活用できる。 ③習得した語彙・文法・構文を基に英文を読み、その意味内容が理解できる。 ④習得した語彙・文法・構文を基に英文を聴き、その意味内容が理解できる。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
語彙	英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる語彙が十分身につけている。		英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる語彙が身につけている。		英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる語彙が身につけていない。
文法・構文	英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる文法・構文が十分身につけている。		英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる文法・構文が身につけている。		英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる文法・構文が身につけていない。
読解力	習得した語彙・文法・構文を基に英文を読み、その意味内容が十分に理解できる。		習得した語彙・文法・構文を基に英文を読み、その意味内容が理解できる。		習得した語彙・文法・構文を基に英文を読むが、その意味内容が理解できない。
聴解力	習得した語彙・文法・構文を基に英文を聴き取り、その意味内容が十分に理解できる。		習得した語彙・文法・構文を基に英文を聴き、その意味内容が理解できる。		習得した語彙・文法・構文を基に英文を聴くが、その意味内容が理解できない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 A-1 JABEE 1(2)(f) ディプロマポリシー 3					
教育方法等					
概要	この授業は、TOEICテストの問題演習を行うことを通して、英語4技能のうち特にListeningとReadingのレベルを向上させることを目標とする。 各Unitのテーマは、Everyday Lifeに関するものである。				
授業の進め方・方法	講義及び演習				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> 必ず予習をして臨んでください。 復習をして文法や語彙の定着を図ってください。 音声CDを利用してリスニングや音読に取り組んでください。 授業計画は、学生の理解度に応じて変更する場合があります。 前期末成績が60点に満たない場合、申請により単位追認試験を受検することができる。 				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
前期	1stQ	週	授業内容	週ごとの到達目標	
		1週	Unit 1	Shopping	
		2週	Unit 1	同上	
		3週	Unit 1	同上	
		4週	Unit 2	Entertainment & Weather	
		5週	Unit 2	同上	
		6週	Unit 2	同上	
		7週	Unit 3	Eating Out	
	2ndQ	8週	Unit 3	同上	
		9週	Unit 3	同上	
		10週	Unit 4	Travel	
		11週	Unit 4	同上	
		12週	Unit 5	Health	
		13週	Unit 5	同上	
		14週	Unit 6	Housing & Media	
		15週	Unit 6	同上	
16週	期末試験、試験返却		学習範囲の試験、試験解説、アンケート		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	試験				合計
総合評価割合	100		0		100
基礎的能力	100		0		100

専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0